

あの頃、「恋する二人」は・・・

<I Should Have Known Better>

森 薫

最近、YouTube に初期ビートルズの貴重なライブ映像がアップされているので、よく観ている。その中にセントラルパークのストロベリーフィールズ記念碑広場に楽器を持って集まり、「恋する二人」を大合唱する楽しそうな映像を見つけた。この場所では「イマジン」を歌うのが定番であるが、この曲を歌うのは珍しいなと懐かしく印象に残った。 <https://www.youtube.com/watch?v=CvsRqhxeptY>



あの頃(1964年)、僕は中学2年生だった。英国で超人気のビートルズというバンドを、世間の皆が知っていると思ったが、今考えてみると、ほとんど知られていなかったように思う。その筈で、日本では橋幸夫、舟木一夫、西郷輝彦の御三家が全盛の時代であった。

ある日、川崎ヨーコという一風変わった女の子が、“森君、英国でビートルズという髪の毛の長いグループが流行っているけど、知っちゃう？”と声をかけてきた。

テレビニュースの「エド・サリバンショー」とか、ラジオの「9500万人のポピュラーリクエスト」等で薄々知ってはいたが、よう知っちゃう娘がおるなと直ぐ友達になった。それから仲間内でビートルズの事は、徐々に知られていったけど、まだまだ世間ではほとんど少数派だった。

その翌年、市内堺町にあった「リベラル劇場」で「ハード・デイズ・ナイト」(ビートルズがやって来る ヤア! ヤア! ヤア!)が上映された。それにしてもすごい邦題やけど、とにかく彼らの動く姿が観られるというので勇んで出かけていった。いやーっ感動、感激で泣きそうになったのを覚えている。(邦題の名付け親は故水野晴郎氏)

「恋する二人」は移動列車のワンシーンで効果的に歌われているが、それを金網越しに泣き叫びながら騒いでいた女学生役が、後のジョージの妻となったパティ・ボイドだ。本当にコケティッシュで可愛かった。まさかジョージの親友だったエリック・クラプトンと“恋する二人”になろうとは、当然、その時は予想も出来なかった。

それから 25 年後の 1989 年、川崎ヨーコと再会して、その友人の天然 K 子(当時、四国文映社勤務、2000 年にはロンドン・リバプールツアーに同行)の 3 人で 1990 年の 12 月末、「イマジン」というジョン・レノンの映画を自主上映した。これが高知でのビートルズ倶楽部の始まりである。(実際には 1965 年頃、2 才上の先輩達(土佐女子高校)がビートルズクラブを立ち上げていたのが、後日知ったが。)

これは超人気のフィルムで、一日借りるのに 40 万円、RKC ホールの使用料が 8 万と結構な予算だったが、ジョンが亡くなってちょうど 10 年、高知のファンの方にも是非



観てもらおうと川崎ヨーコが熱く語り、我々は高知で観られるラッキー！と安易な考えだったが、赤字が出たら3人で補う約束を交わし上映に踏み切った。

天然 K 子が考えたキャッチが「イマジンでイブしよう！」と大甘だったが、12月24日イブでカップルの姿も結構多く見られ、いざ開けてみると、いやはや大変な人で溢れ返った。ホールのエレベーターが止ったり、入れ替えの際の混雑ぶりには嬉しい悲鳴というより恐怖さえ感じた。お蔭様で自主上映の動員記録は、未だ破られていないのではないだろうか？

この「恋する二人」という楽曲であるが、メロディーと歌詞が非常にうまくマッチし

て直ぐ心まで届く。未だにこの歌詞を英語で全部覚えている。前述のセントラルパークで合唱した皆さんも、ほとんど方が歌詞を覚えている。ジョンの曲はシンプルで覚え易く、そして深い！人間の琴線(特に英語の分からない日本人にも)に触れる何かを自然に持っているのではないだろうか。

幼少期、少年期の環境(父親の長期不在、伯父・実母の死)が多分に影響しているかも知れない。攻撃的で哀愁を帯びた甘いボーカル、やんちゃと繊細さ、DV と LOVE & PEACE、これらが相集り、ジョン・レノンという特異稀な才能が出来上がったのではなかろうか。

1980年、40才という若さで、凶弾に倒れてこの世を去った。この偉大な男のドキュメント映画「ジョン・レノン～音楽で世界を変えた男の真実」が 2022 年 12 月高知でも上映される。

P・S 早速、シネマ四国で観て来た。デビュー前の貴重なエピソードが友人、同級生、クオリーメン達から語られている。特に戦前のリバプール市の歴史が面白かった。話変わるが1870年、ジョン万次郎が普仏戦争の視察団として、ニューヨークから船でリバプールへ降り立った事をご存知ですか？

(注) クオリーメン:1956年、ジョンが最初に作ったバンドの名前。少年時代通ったクオリー・バンク・グラマー・スクールから取ったといわれている。